

# ホクコーメテオ<sup>®</sup>フロアブル

■種類名：ペントキサゾン水和剤

■有効成分：ペントキサゾン-----5.0%

■登録番号：第23009号

■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指すという通称)

■登録初年：2011.12.14

■性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

■有効年限：5年

■包装：500ml×20本、2ℓ×6本  
20ℓ(2年)

## 【特長】

- 1成分の殺草スペクトラムの広い初期剤。
- 移植前、移植時（田植同時処理）、移植後の使用が可能。
- SU抵抗性雑草にも高い効果を示す。

## 【適用内容】(2021年10月6日現在)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ クログワイ	移植時	500ml /10a	2回 以内	田植同時散布機で 施用	2回以内
		植代後～ 移植前7日 又は 移植直後～ ノビエ1葉期 但し、移植後 30日まで			原液湛水散布 又は 水口施用	

## 【効果・薬害等の注意】

- 使用前によく振ってから使用すること。
- 本剤は雑草の発生前から発生初期に有効なので、ノビエの1葉期までに時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布するように注意すること。ホタルイは発生前から発生始期まで、クログワイは発生前までが本剤の散布適期である。
- クログワイは発生の期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用すること。
- 苗の植え付けが均一になるように、整地、代かきは丁寧にいき、ワラくずなどの浮遊物はできるだけ取り除くこと。また、未熟有機物を施用した場合は特に丁寧にいくこと。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないようにすること。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。
- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させること。処理後田面水が通常の湛水状態(水深3～5cm)に達した時に必ず水を止め田面水があふれないように注意すること。
- 苗が水没するような深水状態では、褐変症状等の薬害が出るおそれがあるので、水管理に注意すること。
- 軟弱徒長苗を移植した水田、極端な浅植えや深植えをした水田、砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)では、初期生育の抑制が生じるおそれがあるので使用を避けること。
- れんこん、くわい、せりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意すること。
- 本剤処理後の田面水を他作物に灌水しないこと。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用すること。特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 【安全使用上の注意】

- ❖ 誤飲などのないよう注意すること。  
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
- ❖ 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。  
眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。  
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをすること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。  
散布後は水管理に注意すること。  
散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。